

番 号	28-6	受付年月日	平成28年4月26日
件 名	白沢地区給水施設の只見町への移管に関する陳情	陳 情 者	黒谷区長 菅家達朗
紹介議員		付託委員会	経済文教常任委員会

陳情全文

白沢地区給水施設の只見町への移管に関する陳情

平成28年4月26日

只見町議会議長 齋藤邦夫 様

陳情者 住所 只見町大字黒谷字町512
氏名 黒谷区長 菅家達朗

1. 陳情の要旨

白沢地区給水施設を只見町管理にさせていただきたくお願い申し上げます。

2. 陳情の理由

当黒谷区の白沢地区の上水道は平成9年に給水施設を設置していただいてから現在まで、地元住民で白沢水道組合を組織し、役割を分担し交替しながら施設の維持管理をして集落内の各戸に飲用水を供給してきました。

しかし、20年近く経過した中で、集落の高齢化が進んで一人暮らし世帯が増え、また豪雨災害が発生したこともあって組合の加入世帯が減少し（現在18戸）、施設の維持管理や運営が容易でない状態になって参りました。

電気料や水質検査の委託料などの経常経費の他に、年によっては修繕費がかさむなどの経費負担が大変になってきております。

それ以上に大変なことは、高齢化によって日常的な施設の維持管理面での負担や将来への心の負担が年々大きくなってきていることでもあります。

施設の清掃や周囲の草刈、冬囲いや除雪などの維持作業の他に、水の殺菌や毎日の水質測定、メーター検針と料金徴収などの管理運営面での仕事がありますが、これが高齢の方々に重くのしかかっている現状があります。

これまでは、地元組合でなんとか施設の維持・管理・運営を行って持ちこたえて来ましたが、これからは年々深刻な状況になっていくものと心配しております。

つきましては、そうした地元の窮状をお酌み取りいただき、白沢地区の給水施設を只見町管理にさせていただきたくお願い申し上げます。